

# 片瀬だより

令和3年12月25日 発行  
 編集・発行 片瀬だより編集委員会  
 藤沢市片瀬3丁目9番6号  
 片瀬公民館  
 電話 0466(29)7171  
 FAX 0466(25)8907

## 片瀬公民館(本館)

### オレの挑戦!! ~Katase 男(DAN)dism への道~

片瀬でセカンドライフを充実させたい!何か始めたいけど何から始めたら良いかわからない!片瀬に知り合いがいらない!そんな40代から60代までの片瀬在住の男性、公民館に来ませんか!?

- ・1月29日(土)午前9時30分から正午まで『DIYできる男になる!!』しおさいセンター工芸室
  - ・2月5日(土)午前10時から正午まで『ワインの似合う男になる!!』片瀬公民館ホール
  - ・2月18日(金)午後7時から午後9時まで『コーヒーの香りが似合う男になる!!』しおさいセンター工芸室
  - ・2月26日(土)午前10時から正午まで『料理のできる男になる!!』片瀬公民館実習室
- 対象:片瀬在住の40歳から60歳代までの男性 各回10人(ワイン講座のみ20人)  
 ※詳細は地域会報をご覧ください。申込は12月25日(土)から1月7日(金)までメールにて受け付けます。複数講座にお申込みいただけますが、講座ごとにお申込みください。下の二次元コードまたは、[fj-kata-shio@city.fujisawa.lg.jp](mailto:fj-kata-shio@city.fujisawa.lg.jp) に件名に講座名、本文に氏名・住所・電話番号・年齢をご記入の上、お申込ください。申込多数の場合は抽選とさせていただきます。  
 各回、それぞれ材料費がかかります。



### おひざの上のおはなし会

- ・2月15日(火)午前11時から正午まで  
 申込:1月19日(水)から
  - ・3月15日(火)午前11時から正午まで  
 申込:2月16日(水)から
- 各回、乳幼児と保護者5組(先着順)



### 楽しく子育て

- ・1月20日(木) 第1談話室  
 午前10時から正午まで  
 「保育園先生と手形メダルをつくろう!」  
 乳幼児と保護者10組
- ・2月17日(木) 第1談話室  
 午前10時から正午まで  
 「歯科相談」乳幼児と保護者8組
- ・3月17日(木) ホール  
 「親子リミック」乳幼児と保護者15組  
 午前10時から正午まで  
 ※詳細は、地域回覧・広報をご覧ください。

### 知笑の輪倶楽部

- ・1月24日(月) ホール  
 午後1時30分から3時30分まで  
 「終活を考えてみよう~葬儀屋からのアドバイス~」  
 定員20人  
 申込:1月5日(水)から
- ・3月15日(火) ホール  
 午後1時30分から3時30分まで  
 「スマホアプリにチャレンジ!」  
 定員:15人  
 ※詳細は地域回覧をご覧ください。

☆片瀬学園・片瀬小学校・片瀬中学校 PTA 共催事業 **子育て講演会**  
 「スマホ世代の子どもたちを理解しよう~向き合い方のヒント~」  
 2月25日(金) ホール  
 午前10時30分から正午まで  
 講師:石川 結貴氏  
 参加費:無料 定員:50人(先着順)  
 申込:1月12日(水)から  
 ※平日午前9時から午後5時まで  
 申込/問い合わせ:片瀬学園 (22)4464

### 和菓子を学ぶ。匠の技を拝見!

- ・2月19日(土) 第3談話室  
 午前10時から正午まで  
 申込:2月1日(火)から  
 定員:20人(先着順) 材料費:300円  
 講師:藤沢マイスター宮崎 昇氏  
 ※詳細は、地域回覧・広報をご覧ください。

### おもちゃの病院

- ・1月15日(土)
  - ・2月19日(土)
  - ・3月19日(土)
- 午後1時30分から3時30分まで  
 ※無料で直しますが、部品代がかかる場合があります。

### 子ども事業

- ・1月22日(土)午前9時30分から11時30分まで  
 「片瀬こま体験教室」ホール
- ・3月19日(土)午前10時から正午まで  
 「親子寄せ植え教室」長久保公園  
 ※詳細は、学校配布のチラシをご覧ください。

## 片瀬しおさいセンター

### 講師付き公開講座

- ・1月18日(火)「簡単ストレッチ&ピラティス」  
 講師:飯田 理香氏 申込:1月5日(水)から
- ・2月16日(水)「日々の疲れを癒す健康ヨガ」  
 講師:岡部 洋子氏 申込:1月31日(月)から
- ・3月10日(木)「らくらくのびのびストレッチ」  
 講師:井筒 奈緒美氏 申込:2月22日(火)から  
 ※詳細は、広報・地域回覧をご覧ください。

### 卓球開放

- ・1月23日(日)・2月6日(日)
  - ・2月26日(土)・3月13日(日)
- 午後1時30分から午後2時50分  
 午後3時10分から午後4時30分  
 ※詳細は、館内掲示ポスターまたはチラシをご覧ください。

### バドミントン開放

- ・1月15日(土)・3月5日(土)  
 午後1時30分から2時50分  
 午後3時10分から4時30分
- ・1月23日(日)・2月6日(日)
- ・3月13日(日)  
 午前9時から10時20分まで  
 午前10時40分から正午まで  
 ※詳細は、館内掲示ポスターまたはチラシをご覧ください。

### 赤ちゃん&MAMAのオイルトリートメント

- ・1月24日(月)
- 申込:1月11日(火)から  
 ・3月7日(月)  
 申込:2月17日から
- ① 午前10時から10時40分まで
  - ② 午前11時から11時40分まで
- 定員:各回、3ヶ月から7ヶ月のお子さんと保護者先着4組  
 ※詳細は広報・地域回覧をご覧ください。

### 手芸のじかん 工芸室

- ・1月24日(月)
  - ・2月28日(月)
  - ・3月28日(月)
- 午前10時から正午まで  
 ※作りたいものを自分のペースで。材料や道具はご自分でお持ちください。



※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、急遽中止・変更になる場合があります。

公民館事業のお知らせ  
 ◎ 申込は、すべて本館へ電話または来館で(平日のみ午前8時30分~午後5時)

### 龍口寺 本堂・山門・五重塔が 藤沢市指定重要文化財に指定

片瀬三丁目にある「龍口寺」の本堂・山門・五重塔が2021年10月に藤沢市指定文化財に指定されました。

寂光山龍口寺は日蓮宗の本山であり、日蓮上人が文永8年(1271年)に遭遇した「龍の口法難」の地に所在しています。法難から間もない弘安年間(1278~1297)の建立と伝えられています。

この度、市の指定を受けたのは本堂・山門・五重塔ですが、本年2月には妙見堂・手水舎・鐘楼・大書院が国登録有形文化財に登録されています。二回に分けて、龍口寺の建物を紹介します。

#### ◆本堂

天保3年(1832年)竣工、日蓮宗の寺院としては神奈川県屈指の大堂です。幕末らしい開放的な構成と彫物の特徴です。材料・造作及び細部装飾の質が高いと評価されています。



片瀬だより編集委員会で訪ねました。下邨(しもむら)執事のご案内で、見どころなどをお聞きました

#### ◆山門

元治元年(1864年)に大阪の豪商加嶋屋作五郎の寄進により建立されました

た。最も格式が高いとされる四脚門形式の向唐門です。江戸後藤藤流の流れを汲む彫師による彫刻は中国画題を多用し、木目を活かし、精緻で表情豊かに彫られています。



緻密に彫られた彫刻。彫られた物語を想像するのも楽しいですね。

#### ◆五重塔

明治25年(1892年)に建立が発願され、明治27年(1894年)に旧尾張藩徳川家の御大工・11代竹中藤右衛門(後の竹中工務店)に工事を申し付け、起工は明治31年(1898年)、落成式は明治43年(1910年)です。近代に入ってから



青空に映えて塔の美しさがひととき印象的でした。

一見の価値ある建物ばかりです。改めて散策などいかがでしょうか？

### 片瀬の老舗を訪ねて③

片瀬公民館のお隣にある青果店「はとりや」さんを紹介します。

先代の三喜喜四郎さんが藤沢市羽鳥出身なので、屋号が「はとりや」だそうです。看板にある〇にキの字は喜四郎のキと仕事をされていた青果卸店の名に由来しています。戦前は青果卸業と農業を兼業されていました。喜四郎さんは、時々リヤカーに野菜を積み、片瀬・鎌倉へ売りに来た縁で、昭和15年に片瀬に青果店を開きました。



はとりやさんの看板

現在は長男の多喜男さんが中心となり、ご家族で店を運営されています。「野菜は藤沢と鎌倉の市場のものにこだわって仕入れています。地産地消にこだわって、新鮮で美味しい野菜を食べてもらいたい。商売を度外視して頑張ってるよ。だから

お客さんに美味しいと言われると、最高に嬉しいね」と多喜男さん。また、レジを担当される恵子さんは野菜を使った美味しい料理のあれこれを教えてくれます。その軽妙なやり取りはスーパーマーケットでは味わえない楽しさです。



ご家族の皆さん

漬物は先代から作り続けている手作りの懐かしい味で人気があります。旬の野菜と一緒に味わってください。



東り町アートフェスの期間中は、子どもたちの絵が店内に飾られていました

### 東リ町アートフェス開催

片瀬に在住20年の西永雄二さんが発起人となり始まった「アートフェス」が10月2日から16日までの間、東リ町商店街の老舗14店舗を会場に実施され、お店の前には、市民が応募された陶芸・油絵・写真等々の作品が工夫を凝らし展示されました。また期間中、密蔵寺と商店の駐車場で計4回のライブが催され、通りがかりの方も足を止め、ひと時の安らぎを覚えられたのではないのでしょうか。

東リ町での「アートフェス」開催を新聞で知った時、どのような作品がどのように展示されるのか期待が膨らむと同時に、東リ町商店街で昭和のレトロの雰囲気味わうという発想には、驚かされました。最終日の午後は、あいにく雨模様になってしまいました。スマホを片手に作品の前で足を止められる方もあり、今回の「アートフェス」が、商店街を見直す、あるいは地域のぬくもりを改めて感じる一歩になったのではないかと思われまます。

「片瀬だより」第125号に（...町そのものが百貨店であった...）と記載がありますが、今回の「フェス」の舞台となった東リ町商店街も、昭和20年代には50店舗が軒を連ねていたことから、その一翼を担っていたことも想像させてくれます。

### 【西永雄二さんにお話を伺いました】

「片瀬に住んで20年、この街にお世話になったこと、アーケードのあるレトロな雰囲気の東リ町で、店主の協力や若い方の力を借りて、アート展を開いたら面白そうと考えました。」

片瀬中央商工会会長の金子皓さんに協力を依頼し、地元在住のアーティストや造形作家に参加をお願いし、一般の方からの展示作品も募りましたが、作品が集まるか不安でした。

企画・準備に2か月半かけた結果、18会場に、地元や海外のアーティスト、一般の応募者ら約50人と、子どもたちの絵画や陶器など100点の作品が展示されました。

天候に恵まれ、店主と住民のゆるやかな交流も生まれたのではないかと、次に繋がればいいかな、と思っています。」



期間中、展示された陶器



かねはち米店の駐車場でライブ



棚にも並べられていました



西永さん



### 私の散歩道③

還暦から始めた早朝マラソンは25年が経つ。月三百kmを目標に、今は馬喰橋から江ノ島・中村羊羹屋までを往復する。

川沿いの馬喰橋に歴史を感じ、ハゼ釣りやゴカイ取り、シジミを捕った片瀬川を思い出し、四季の草花、富士山や江ノ島の景色に励まされる。

片小校歌「名だたる富士の朝がすみゆうべ絵に似る江の島や」を楽しみ、早朝マラソンは「わが明け暮れの鏡」となっている。お陰で健康診断はいつも優等生とされている。

片瀬一丁目(S)



### 片瀬のワンポイント

この景色は、どこからの景色かご存じですか？

（答えは4面です）



馬喰橋



8月撮影「江ノ島と虹」生涯最高の虹とのこと

ふるさと片瀬く今昔あれこれ⑭

防空壕のいま

中村 喬

「戦争が廊下の奥に立ってゐた」

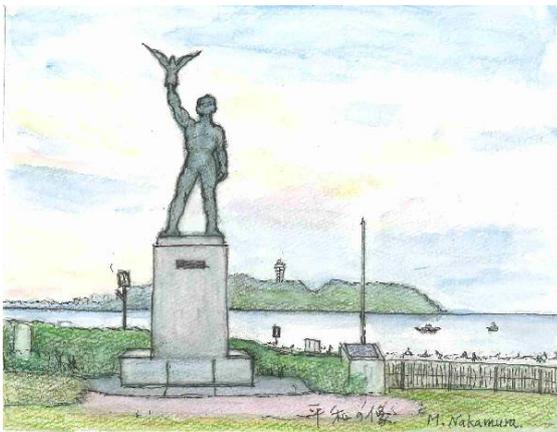
私が生まれた昭和十年代に詠まれた俳句だ。作者は渡邊白泉という俳人。国は「生めよ殖やせよ国のため」と国民に呼びかけていた。私なりに調べた当時の「新語・流行語」を並べてみる。昭和9年の「国防色」、10年「月賦販売」、11年「準戦時体制」、12年「銃後」、13年「モンペ」、14年「日の丸弁当」、15年「隣組」、16年「月火水木金金」、17年「衣料切符」、18年「防空頭巾」、19年「疎開」、20年「一億総懺悔」、そして、太平洋戦争は終戦を迎える。

令和の今、片瀬川沿いを散歩していると、よくキジバトの鳴き声を耳にする。デデポッポの聞きななしで知られているが、私の耳にはどうしてもクーシューケーホーと聞こえる。

太平洋戦争の末期にアメリカ軍によって行われた空襲のことを覚えている。B-29爆撃機が相模湾から片瀬の上空にも次々とやってきた。地域一帯が焼け野原になるような被害はなかったが、焼い弾攻撃の怖さは忘れられない。焼い弾の破片がバラバラとトタン屋根に落ちる音が耳に残っている。空襲警報が発令になると防空頭巾をかぶり、母親に手を引かれて暗く

じめじめとした防空壕に避難した。その防空壕の跡がまだ残っている。それは常立寺の裏手、片瀬山の山裾にある。男性の多くが戦地に送られていた時代である。銃後を守る地域の皆さんが力を合わせて住民の命を守るために掘ったに違いない。今はすっかり荒れた穴蔵になっているが、歴史を語る貴重な場所だと思ふ。戦後しばらく私の手元には焼い弾のかけらが残っていたが、いつの間にかなくなってしまった。敗戦から七十六年の歳月が流れた。歴史は繰り返すというが、戦争は二度と起こしてはならない。

「キジバトの声はクーシューケーホーと戦争を知る耳には届く」



クローズアップ片瀬

公民館より

昨年に続き、今年も新型コロナウイルス感染症予防のため公民館まつりは中止になりましたが、緊急非常事態宣言解除に伴い、サークルの日頃の活動成果を発表する「レッツ トライ片瀬！みんなにエールを！」という催しものが開催されました。

◎美術・教養部会による展示発表  
10月22日～25日

◎スポーツ・レクリエーション部会による舞台発表  
11月6日



展示発表



舞台発表

◎音楽・芸能部会による舞台発表  
毎年、行われている「春うららコンサート」として実施予定。  
2022年3月12日

来年こそは、「ふれあいまつり」が開催され、地元の皆さまとの楽しい交流が実現することを願って止みません。



片瀬市民図書室からのご案内

電話28-6935

市内に在住、在勤、在学の方ならどなたでも一人6冊まで2週間借りられます。

【開室時間】火～日曜日  
午前10時～午後5時

《新刊案内》※令和3年11月現在

- 「らんたん」 柚木 麻子
- 「レインメーカー」 真山 仁
- 「山中教授、同級生の小児脳科学者と子育てを語る」 山中 伸弥
- 「星を掬う」 成田 奈緒子
- 「わるじい慈剣帖④」 風野 真知雄
- 「陰の人(吉原裏同心)」 佐伯 泰英
- 「おおきいツリーちいさいツリー」 ロバート・バリー
- 「コールテンくんのクリスマス」 ジョディー・ウィーラー

編集後記

原爆投下から76年核兵器廃絶運動を「ネバーギブアップ」の精神でけん引してきた坪井直さんが96歳で亡くなられた。哀悼の意を表したい。

コロナ禍が落ち着いたように見えるこの頃、再び感染が広まらないことを祈ります。皆さま、良い年をお迎えください。(佐)

片瀬のワンショット答え

今年、全線開通50周年を迎えた湘南モノレール江の島駅のルーフトラス